

The Warabi Times

SAITAMA PREFECTURAL WARABI HIGH SCHOOL FOREIGN LANGUAGE DEPARTMENT

VOL. 7: NOVEMBER 2018

「外語の秋」と言ってもいいほど各種コンテスト(県大会)に向けて、2年生外国語科の皆さんには忙しい秋でした。英語でディベートや劇に挑戦するのはそれだけでも大変な中、部活との両立にも苦労しながらも本当に頑張ってくれました！1,2年生の皆さん、GTEC Speaking Test はいかがでしたか？ 普段の英語学習への意識と方法が少し変わったことでしょうか。3年生の皆さん、入試問題の演習に次ぐ演習で、相当な量の英文を読んで聞いていますよ、自信につなげてください！

◆ALT より

There is a quote that says “The first time you do a thing is always exciting”. There are a lot of unique things to do in Japan, and this month I experienced 3 things for the first time:

- I visited Yokohama, and what a great city it is, I loved walking in Minato Mirai at night.
 - I also experienced staying at a capsule hotel, it was surprisingly comfortable, better than I thought it would be, I will definitely do that again.
 - But the most unique experience was to have my first public bath at the hotel's *sentō*. Being completely裸 in front of strangers was indeed a different and unusual experience, awkward at first, but once inside the bath it was so relaxing, that now I want to try it again, maybe try an outdoor *onsen* next time.
- Do you have any recommendation for unique things to try in Japan? (Everton)

Hello everyone! The holidays are sure approaching quickly. Even though there is no Thanksgiving in Japan, I was still able to celebrate with other ALTs in Saitama. We had McDonald's, Krispy Kreme donuts, and a ton of food from Costco. It's hard being away from home during the holidays, but I'm glad I was able to have Thanksgiving dinner with my new friends in Japan.

Also, I would like to congratulate the drama club on winning first prize at the drama competition. You all worked so hard and definitely deserved first place. It was a lot of fun working with you!

I know exams are coming up very soon. Please do your best, I know you will do great! (Annelise)

◆高英研各種コンテスト結果

○第53回英作文コンテスト 10月3日@クレア鴻巣

出場者 1年生: 仲田晴菜 橋本翔人 ハウ真璃沙 2年生: 森田裕也 半村遥 服部桃芳
3年生: 情野雄大 鈴木あかり 松林りえる

和文英訳50点、自由英作文50点からなる英作文コンテスト、各学年数十人という凄まじい緊張感の中、出場者の皆さん大健闘。上位層は県でもトップクラスの進学校が名を連ねる中、なんと1年生橋本君が第5位、3年生情野君が第6位、松林さんが第5位に入賞しました！おめでとう！

○第13回いなほカップ(埼玉県英語ディベート大会) 10月28日(日) @さいたま市立浦和高校

出場者: Constructive speaker: 橋本翔人(Aff.) 江連里穂(Neg.)
Attack speaker: 木下仁花(Aff.) 飯野未来(Neg.)
Defense speaker: 松田萌奈
Summary speaker: 山田晋吉
※Chairperson & Supporter: 佐野嗣実 陰山柚貴

アカデミックディベートは、各チーム4名(立論・アタック・ディフェンス・総括)で、論題に対して肯定側・否定側にわかれて意見を戦わせるものです。今年度の論題は“Resolved: That Japan should legalize voluntary active euthanasia.”(日本は積極的安楽死を合法化すべきか否か)でした。大会前のおよそ2か月間、コンテストを何度も書き直し、エビデンス(根拠、客観的なデータ)をそろえ、瞬時に英語でやり取りする練習を行いました。練習試合にも参加し、授業でも2-9全員でこの論題を用いて練習を積みました。当日は残念ながら勝利をつかめなかったものの、準備から本番を通して、論理的に考える力、英語力、協力してやり遂げる力…など、様々な力が身についたように思います。かけがえのない機会になったのではないのでしょうか。Great Job, debaters!!



○第 53 回埼玉県英語劇大会 11月7日(水) @松山市民活動センター



今年度も2年生の外語を中心に、生徒が中心となって、授業や放課後、そして直前には朝練にも励み、埼玉県の英語劇コンテストに出場して来ました。コンテストに向けて、ディレクション、キャスト、音響、照明、大道具、衣装等、自分の役割を持ち、主体的に練習を進めてきました。部活等、劇以外にもやることのある中で、本番まで十分な練習の時間があつたわけでは決してありませんが、直前まで、練習を重ね、工夫を凝らし、当日は今までにないベストパフォーマンスを披露することができました！結果はなんと、会長杯(=優勝)を手に入れることができました！これは蕨高外語始まって以来の快挙です！本当におめでとう！この思い出は一生の宝物ですね！！

○第 69 回埼玉県スピーチコンテスト 11月14日@不動岡高校 2-9 松田萌奈

今年度の校内スピーチコンテストで1位に輝いた松田萌奈さんが、蕨高校代表として英語スピーチコンテストの県大会に出場しました。31名のスピーチに自信のある全県から集まった生徒さんたちの中で、松田さんは、いつも通り見事な発音と表現力を持って、スピーチを行ってくれました。ディベート、ドラマ、そしてこのスピーチコンテストの全てに参加してくれた松田さん、本当にお疲れさまでした！



◆県立高校グローバルリーダー育成プロジェクト 参加報告 1-10 ハウ真璃沙さん

これは埼玉県が主催するプロジェクトで、ハウさんは県代表として11月1日～9日でのアメリカでの研修に参加しました

「アメリカでの経験は本当に神秘的なものでした。何もかもが私にとって新しい体験でした。まず何より感じたことは、アメリカにいる人々の多様性です。肌や髪や目の色、体格、価値観などが全く異なる人たちが共存する社会。一人一人が「私」という一人の人間としてその良さをアピールし、人権を確立させていたように見えました。それぞれが全く違うバックグラウンドを持っているのに、アメリカという国で「英語」を一つのツールとしてコミュニケーションをとっていることに感動しました。英語を勉強する意味が分かった気がしました。そしてそれぞれの「違い」を尊重することの大切さを感じました。まさに”Respect differences”です。



次に刺激を受けたことは、アメリカの生徒の授業に対する姿勢です。私はハーバード大学とMITに行き、実際の授業を見学しました。そこで目にした光景に衝撃を受けました。まるで先生の出番がないくらいに生徒が自分の意見を持ち、常に質問が飛びかい、生徒同士のディスカッションが行われていました。私は改めて、疑問に思うことの大切さに気付かされました。インプットの多い日本の教育に対し、アメリカの教育は自分が考えていることをアウトプットすることを大切にしている教育だとも思いました。日本の学校もこのアメリカンスタイルの教育を取り入れるべきだと思います。

みなさんにお伝えしたい体験談や学んできたことはまだまだあります。ぜひお話しできる機会があればいいと思います。最後に、このプロジェクトを成功させることができたのも、私の周りの全ての方のおかげです。本当にありがとうございました。」

◆EU があなたの学校にやってくる

「EU があなたの学校にやってくる」という講演会を11月15日(木)行いました。講師として駐日欧州連合代表部よりアナ・イサベル・サンチェス・ルイスさんに来ていただきました。EUの歴史や日本との関係など様々な観点からお話ししていただきました。講演は英語とその日本語通訳で行われたため、生徒たちは生の英語を一生懸命聞いていました。さらに、司会進行や質問を生徒が英語で行い、緊張しながらも堂々とやり遂げることが出来ました。今回の講演を通じて、異文化に対する理解を深め、国際的な視野を広げる良い機会となったでしょう。世界へ羽ばたけ、蕨校生！



◆SMILE Plan Jazz Chants 講座 11月26日@多目的ホール

英語をジャズのリズムにのって覚えるジャズチャンツで有名なニューヨーク大学のキャロリン先生が、今年もまた蕨高校に来て授業をしてくださいました。福岡、大阪、島根、東京などでの講演の合間をぬってオフのときに毎年蕨に来ていただいています。美しい歌声とすばらしいピアノの生演奏に魅了された贅沢な時間でした。Brain loves music.



◆各学年英語科より

< 1 学年 >

先日第2回英検の最終合格者が発表されました。1年生で2級に合格した生徒は学校が把握している限りでは16名でした。第1回は5名でしたので、順調に人数は増えています。第3回は学校が会場にはなりません、案内の通り12月7日に業者が来て申し込みを受け付けます。奮って挑戦してください。この、いわゆる従来型の英検は、大学入試センターが認定した試験には入っていませんが、一生モノの検定資格という位置づけに変わりはありません。誤解なき様に。

< 2 学年 >

もうすぐ待ちに待った修学旅行！でも、その後の冬休みは結構大事。いつも通り部活はあるけど、宿題以外にどんな勉強をしようか、きちんと考えられていますか？自分なりに必要なことをよく考えて、休みを有意義に過ごしましょう。模試も5教科受験になりました。前回の模試を丁寧に復習して、休み明けの模試に備えましょう！高校生活も半分以上が過ぎ、不安もあると思いますが、本当にあつという間には時は過ぎてしまいます。やるしかない！迷ったらとにかく単語をやります。覚えても忘れるのが当たり前。何度も何度も繰り返して、基礎を確実に積み上げれば、英語は決して裏切らない！Good Luck!

< 3 学年 >

いよいよ受験校検討も佳境に入り、いろいろ悩んでいる人も多いと思います。自信を持って、前向きにね！学年全体の英語の成績は、着実に上がってきています。ここ何年かの成績と比べても、1、2位を争う素晴らしい成績です。今回のWarabi Timesの内容からもよく分かるように、蕨高生は本当に英語が良くてできます！その中で切磋琢磨しているみんなですから、自信を持ってください！そろそろ英文作の添削を持ってくる人が増えてきています。過去問を解いたら、添削を受けるために持ってきてくださいね！